

9月19日「九十九島の日」イベント 九十九島 CLEAN UP 大作戦！が開催されました

本市が「九十九島の日」に定めている9月19日(土)、九十九島パールシーリゾート周辺で「九十九島 CLEAN UP 大作戦！」が開催され、市民の皆さんなど約400人が草むしりやごみ拾いなどの清掃活動を行いました。九十九島の豊かな自然と美しい景観を後世に残し、より多くの方々にその素晴らしさを伝えるため、佐世保観光コンベンション協会が主催しているイベントで、

平成26年から開催されています。早朝から参加していただいた皆さん、ありがとうございました。平成30年4月には「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された九十九島湾。身近にある九十九島が、より多くの市民の皆さんにとって誇りであり続けるよう、今後とも皆さん一人一人のご協力をお願いします。



【参加団体など】WAVE PEAK、FM させぼ、おうず工業、海上自衛隊佐世保地方総監部、九十九島グループ、九十九島の会、九十九島パールシーリゾート、佐世保海上保安部、佐世保自治振興会、佐世保地区障がい者就労支援協議会、Team TAJIMA、ティーズ・アート、米海軍佐世保基地、陸上自衛隊相浦駐屯地水陸機動団、個人の参加者など(団体は五十音順)

佐世保観光コンベンション協会 ☎ 23-3369



佐世保をテーマにしたオリジナル楽曲 「ここから させぼから」のCDが完成しました

9月30日(水)、佐世保をテーマとしたオリジナル楽曲「ここから させぼから」のCDが完成したことを報告するため、本市在住のピアニスト・作曲家の重松壮一郎さんと親子いこいの広場もくもく代表の数山有里さん、同楽団の子どもたちが市役所を訪れました。「ここから させぼから」は、昨年11月に開催された「させぼ文化マンス」での企画イベント「みんなでつくるこどもコンサート」をきっかけに誕生した曲で、曲づくりには子どもたちも参加し、歌詞の中には佐世保にまつわる言葉が散りばめられています。ことし6月に小学2年生から中学1年生までの子どもたち12人が初めてのレコーディングに挑戦し歌を吹き込

み、インターネットのクラウドファンディングを活用してCDを制作されました。表敬の中で重松さんは、「ふるさとの素晴らしさを伝え、子どもたちの旅立ちを応援する曲。佐世保の子どもたちに幅広く歌い継いでもらいたい。卒業式などで歌ってもらえたら」と思いを話しました。完成したCDは市内の小・中学校に無料で配布されるほか、11月14日(土)、15日(日)にアルカスSASEBOで開催する「させぼ文化マンス」でも演奏会を開催します。この機会に子どもたちの心温まる歌声をどうぞお聴きください。

文化振興課 ☎ 24-1111



(写真左) 昨年の「させぼ文化マンス」で楽器を作る子どもたち(中央) イベントで演奏する子どもたち(右) 朝長市長と笑顔で話す重松さん